

授業科目名	スポーツ史			配当開始年次	1
担当教員				単位数	2
授業概要		授業計画(テーマ)			
<p>スポーツは人類の歴史と共に発展してきた普遍的な行動様式を表した身体文化の一つである。こうしたスポーツを未開社会、古代、中世、近代、現代に至るまでの歴史的な分類を行い、その特徴や要点について概説する。</p> <p>そして、それぞれの時代の政治、経済、社会に応じて、スポーツ分化が歴史的に形成され、変遷してきた過程を概説しながら、いかに現代につながっているかを問題にし、現代スポーツが抱える問題点について考えてみたい。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ史の理解 2. スポーツの起源ー未開社会における運動文化 3. 古代社会のスポーツ現象 4. 古代オリンピック競技の成立と展開 5. 中世身分社会とスポーツ分化 6. 近代合理主義とパブリック・スクール 7. 国民国家形成と近代スポーツの確立 8. 近代的ルールの一統とスポーツの規格化 9. 近代オリンピック競技の歴史 10. スポーツ文化の多様性と現状 11. 日本武道の伝統と歴史ー日本からアジアへ 12. 日本の学校体育ー学習指導要領と体育教育 13. 学校体育と運動部活動の展開 14. 体育と保健の融合と教育的価値 15. まとめ 			
到達目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ歴史の知識やスポーツ文化の形成や変遷についての理解を深める。 ・日本のスポーツ文化の特徴を理解する。 ・現代スポーツの多様性や問題点について考える。 					
受講・学習上のアドバイス		評価方法			
<p>・この授業は歴史の暗記ではなく、日ごろから歴史に興味を持ち、授業を通して身の回りのスポーツを改めて考えてみるのが大事である。</p> <p>事前学習(2h)・事後学習(2h)</p>		評価項目	割合	評価基準等	
		試験	70%	スポーツの歴史的知識とスポーツ文化に対する理解度を試す。	
		レポート	30%	1回、諸スポーツの歴史について調査する。	
		出席	%		
教科書(書名、著者、出版社、ISBNコード、備考)		参考書(書名、著者、出版社、ISBNコード、備考)			
特になし		特になし			
その他					
【担当形態:単独】					
ディプロマ・ポリシーとの関連性					
③武道、体育及びスポーツに関する専門知識を修得し、体育学における諸事象を論理的・実践的に表現できる。					